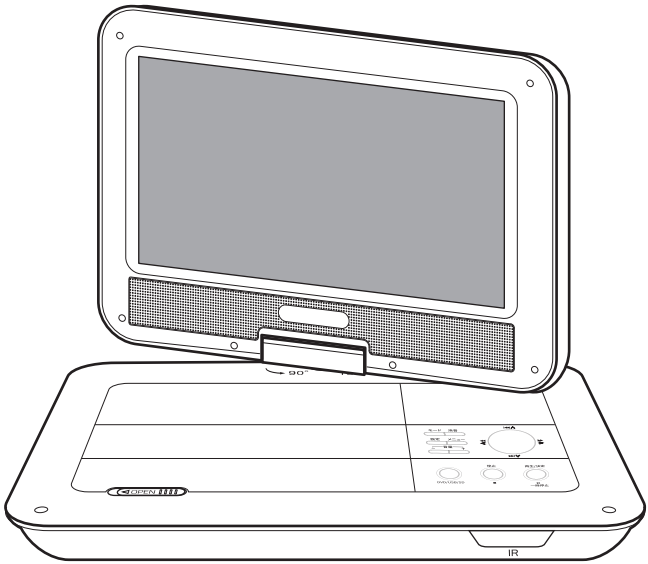
TOHOTAIYO

商品名：10インチポータブル
DVDプレーヤー（バッテリー）
型　番：TH-PDV10BT

取扱説明書



■ご使用の前に
このたびは当社の 10インチポータブルDVDプレーヤーをお買上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を十分理解された上で、正しくご使用ください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

もくじ

ページ

安全上のご注意 ―― 3
付属品 ―― 6
ディスクについて
再生できるディスクの種類 ―― 7
ディスク構成について ―― 7
ディスクの保管 ―― 8
ディスク取扱い上のご注意 ―― 8
ディスク使用上のご注意 ―― 8
各部名称(本体) ―― 9
各部名称(リモコン) ―― 11
リモコンについて
リモコン用電池の入れ方 ―― 12
リモコンの使い方 ―― 12
電源について
ACアダプターで使うには ―― 13
カーアダプター(自動車用電源)で使うには ―― 14
内蔵バッテリーに充電して使うには ―― 15
テレビとの接続 ―― 16
準備
画面の角度や方向を変える ―― 17
車に取り付ける ―― 17
電源の入/切 ―― 18
音量の調節 ―― 18
消音 ―― 18
液晶画面を消す ―― 18
画面アスペクト比の切換 ―― 18
数字入力について ―― 18
イヤホンで聴くとき ―― 19
その他 ―― 19
DVD/オーディオCDの再生
基本操作 ―― 20
メニュー操作 ―― 20
一時停止 ―― 20
停止 ―― 20
次へ/前へ ―― 20
早送り/早戻し ―― 21
スロー再生(DVD) ―― 21

ページ

リピート再生 ―― 21
ズーム ―― 22
アングル ―― 22
音声切換 ―― 22
字幕切換 ―― 22
画面表示 ―― 23
数字ボタンによる再生(停止中) ―― 23
数字ボタンによる再生(再生中) ―― 23
数字ボタンによる再生(オーディオCD) ―― 23
プログラム再生 ―― 24
USBメモリ/SDカードについて
USBメモリ/SDカードの接続 ―― 26
USBメモリ/SDカードの取り出し ―― 26
各種ファイルの再生
再生できるファイル形式 ―― 27
基本操作 ―― 27
JPEGファイルについて ―― 27
DVDと同様の操作 ―― 27
停止(MP3/WMAのとき) ―― 28
停止(JPEGのとき) ―― 28
リピート再生 ―― 28
ズーム(JPEGのとき) ―― 28
数字ボタンによる再生 ―― 28
CDからUSBメモリ/SDカードへ録音
録音方法 ―― 29
DVD設定
設定方法 ―― 31
一般設定 ―― 32
音声設定 ―― 32
デジタル ―― 33
映像設定 ―― 33
選択 ―― 34
故障かなと思ったら ―― 36
免責事項 ―― 38
アフターサービス ―― 38
製品仕様 ―― 39

安全上のご注意

ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになったあとはいつでも見られる所に必ず保管してください。

絵表示について

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ **警告**	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。


禁止の行為であることを告げるものです。


行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠ 警告


ACアダプターを抜く

■万一、煙が出ている、異臭や異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。


分解禁止

■この機器を改造しない
火災・感電の原因となります。

■ACアダプターコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
火災・感電の原因になります。

■お客様自身による修理・改造はしない
感電の原因になります。内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。


禁止

■表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しない
火災・感電の原因になります。


禁止

■ACアダプターコードを傷つけたり、破損させない。また、重いものを乗せたり、加熱したり、引っ張ったりしない
ACアダプターコードが破損し、火災・感電の原因になります。



■ACアダプターコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼する
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。


禁止

■ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



■万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店または弊社に連絡する

そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



■この機器の開口部（ディスクプレーヤー部など）から金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしない

火災・感電の原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。



■この機器を水にぬらさない

火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺では使用しないでください。



■風呂場では使用しない

また、水などをかけないでください。
火災・感電の原因になります。



■この機器の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因になります。



■万一、内部に水などが入った場合は電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜く

そのまま使用すると火災・感電の原因になります。販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

■お手入れの際は安全のためACアダプターをコンセントから抜いておこなう



■この機器をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜く

■移動させる場合は、安全のため電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜いておこなう
ACアダプターコードが傷つき、火災・感電の原因になります。



■ACアダプターを抜くときは、ACアダプターコードを引っ張らない
ACアダプターコードが傷つき、感電の原因になります。必ずACアダプターを持って抜いてください。

■濡れた手でACアダプターを抜き差ししない
感電の原因になります。

■ACアダプターコードを熱器具に近付けない
ACアダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因になります。



■この機器に乗らない
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



■本体を落としたり、振動を与えない
故障・火災・感電の原因になります。



■万一、この機器を落としたり、破損した場合は電源を切り、販売店に連絡する
そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。



■夏期の直射日光の当たる所や、熱器具の近くなど高温になるところにに放置しない
機器に障害を与え、火災・感電の原因になります。



■次のような使い方はしない
・本体を押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い場所に押し込む。
・テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置く。



■キャビネットなど閉めきったところに入れて使うときは、換気のため本機の周り約3cm以上空ける



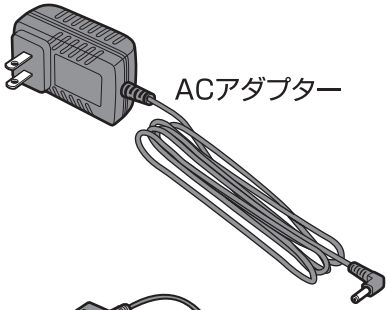
■湿気やほこりの多い場所に置かない
火災・感電の原因になります。

■調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かない
火災・感電の原因になります。

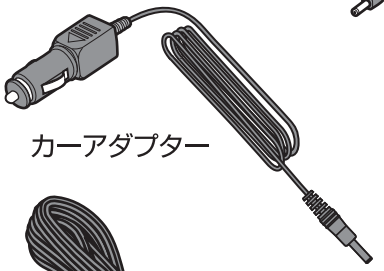


■ひび・そり・ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しない
故障の原因になります。

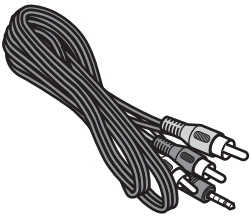
付属品



ACアダプター



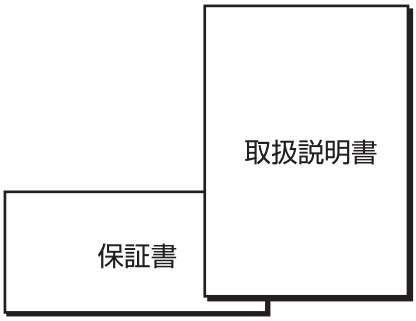
カーアダプター

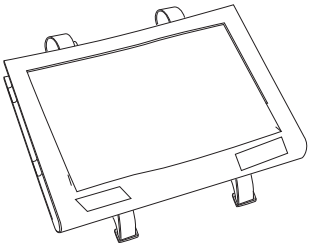


AVケーブル



リモコン





車載用カバー

※イラストは実物と異なる場合があります。

ディスクについて

再生できるディスクの種類

● 本機は以下のディスクを再生できます。

	ロゴマーク	ディスクサイズ	内容
DVDビデオ	DVD VIDEO DVD VIDEO	12cm	● 映像+音声
	DVD R DVD RW	12cm	● 映像+音声 (VIDEOモード/VRモード対応) ※ ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。
音楽用CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	12cm	● 音声
CDーR/RW	COMPACT disc	12cm	● 音声(CD-DA) ※ ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。 ● 音声(MP3/WMA) ● 静止画(JPEG)

※ DVD-R・DVD-RWはDVDディスクの品質、レコーディング機器の品質により、再生できない場合があります。

● 本機で再生できないディスク

- 本機のDVDプレーヤーではDVD-ROM・DVD-RAM・DVD-Audioは再生できません。

● コピーコントロールCD

- 本機のDVDプレーヤーは音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証はできません。

● 本機で再生できるDVDのリージョンコード(地域番号)

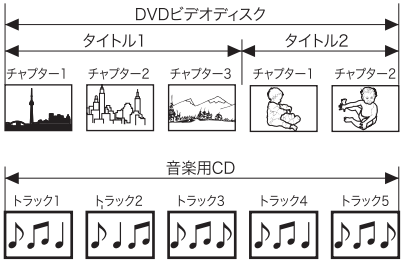
- DVDプレーヤーとDVDビデオディスクは発売地域ごとにリージョンコード(地域番号)が決められています。再生するディスクに、本機のリージョンコード“2”が含まれていないディスクは再生できません。また、“ALL”と記載されたディスクは再生できます。

● JPEGの再生

- JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式の一つです。本機ではCD-R・CD-RW・CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。
  (記録方式によって再生できない場合があります)
- ISO9660レベル1・レベル2のCD-ROMファイルシステム、および拡張フォーマットに準拠して記録したディスクを使用してください。

ディスク構成について

● DVDディスクは通常“タイトル”で分けられ、さらにタイトルをチャプターで分けています。また、CDではトラックで分けています。

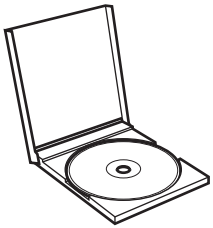


タイトルやチャプター、トラックには順に番号がつけられています。これらの番号を“タイトル番号”、“チャプター番号”、“トラック番号”と呼びます。ただしDVDによっては番号が記録されていないものがあります。

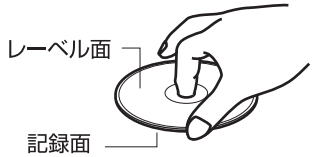
ディスクの保管

● 下記のような場所には保管しないでください。ディスクが使えなくなることがあります。
- 直射日光が当たる場所
- 湿気や埃のある場所
- ヒーターの近くなど熱気や熱風のあたる場所、温度や湿度の高い所には置かないでください。

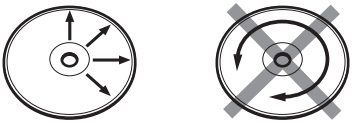
● 使用しないときは、ディスクを本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。



ディスク取扱い上のご注意



※ 記録面に触れないように持ってください。



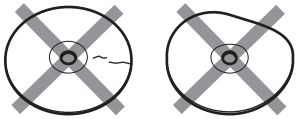
※ ディスクに指紋や汚れが付いたときは、やわらかい布などで、放射状に軽くふき取ってください。

ディスク使用上のご注意

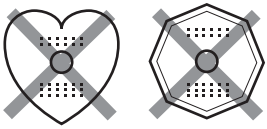
※ 再生中、ディスクはプレーヤー内で高速で回転しています。ひび割れや変形したディスク、またはテープや接着剤で補修したディスクなどは危険ですから絶対に使用しないでください。



※ 再生面はもちろん、レーベル面にも紙やテープなどを貼らないでください。



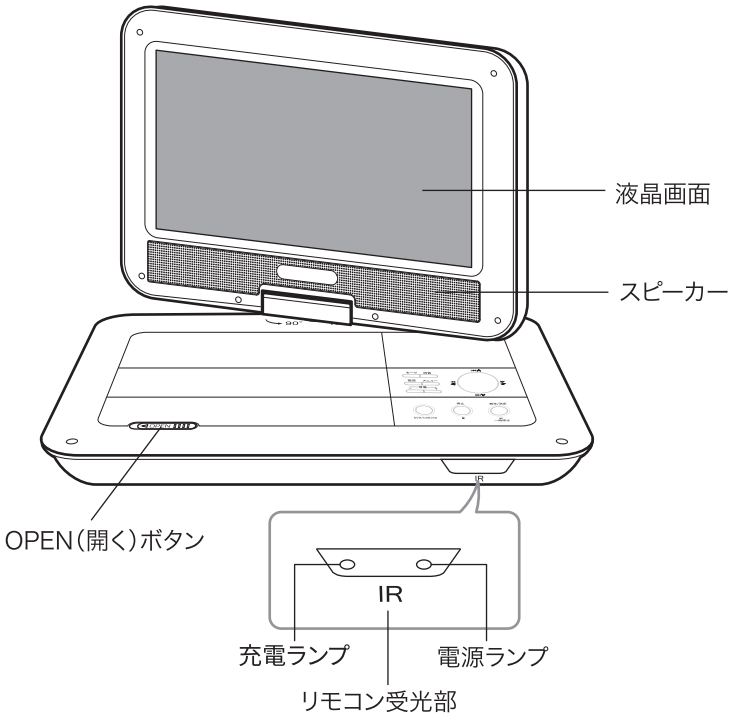
※ ひびやそりのあるディスクは絶対に使わないでください。



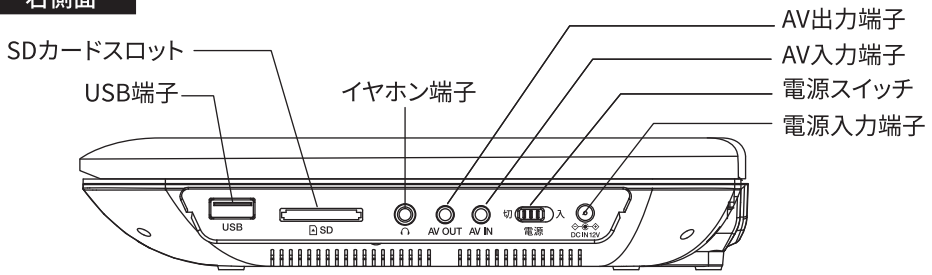
※ ハート型や八角形などの特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となります。

各部名称（本体）

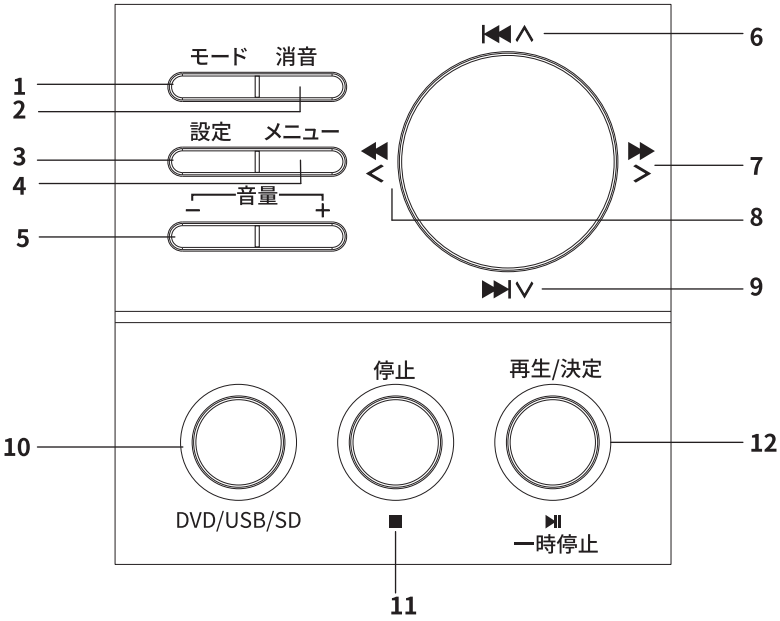
本体



右側面



操作ボダン



1、モード
動作モード(DVD／AV入力)を切り換えます。

2、消音
音声を一時的に消音します。
もう一度押すと元の音量に
戻ります。

3、設定
本機の設定画面を開きます。

4、メニュー
DVDビデオのメニュー画面を表示します。

5、音量＋／ー
DVDプレーヤーの音量を調節します。

6、⏮ ∧
①再生中のひとつ前のチャプターを再生
します。
②上方向ボタン

7、⏩ ＞
①再生中に押すと、早送りします。
②右方向ボタン

8、⏪ ＜
①再生中に押すと、早戻しします。
②左方向ボタン

9、⏭∨
① 再生中のひとつ後のチャプターを再生
します。
②下方向ボタン

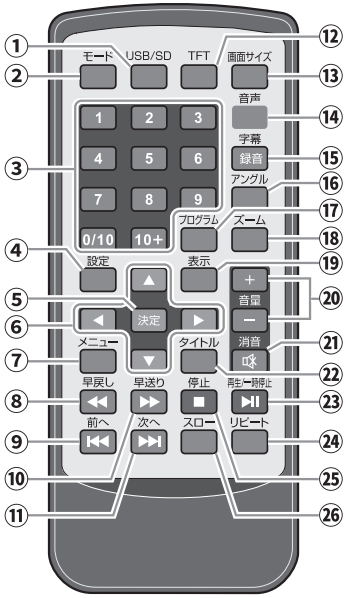
10、DVD/USB/SD
USBメモリ・SDカードを切り換えます。

11、停止■
再生中に押すと、再生された位置で停止
します。
もう一度押すと、完全に停止します。

12、再生／決定
①再生中に押すと、その場で一時停止します。
停止または一時停止中に押すと、再生を
開始します。
②DVD設定画面などで選択されている部分
を確定します。

各部名称（リモコン）

リモコン



①USB ／ SD
USBメモリ・SDカードに切り換えます。

②モード
動作モード（DVD／外部入力）を切り換えます。

③数字ボタン
数字を入力します。

④設定
設定画面を開きます。

⑤決定
DVDメニュー、設定画面などで、選択部分を確定します。

⑥方向（▲／▼／◀／▶）
DVDメニュー、設定画面などで、カーソル（選択部分）を移動します。

⑦メニュー
DVDビデオのメニュー画面を表示します。

⑧早戻し
再生中に押すと、早戻ししします。

⑨前へ
再生中のひとつ前のチャプターを再生します。

⑩早送り
再生中に押すと、早送りします。

⑪次へ
再生中のひとつ後のチャプターを再生します。

⑫TFT
液晶画面の表示／非表示を切り換えます。

⑬画面サイズ
画面のアスペクト比（横縦比）を切り換えます。

⑭音声
音声の切り換えをおこないます。

⑮字幕
- 複数言語の字幕が記録されたDVDの再生中に押すと、字幕の切り換えをおこないます。
- CDをUSB/SDに録音にする際に使用します。

⑯アングル
アングルの切り換えをおこないます。

⑰プログラム
プログラム設定画面を表示します。

⑱ズーム
画面の一部分を拡大・縮小表示します。

⑲表示
再生位置、チャプター経過時間などを画面に表示します。

⑳音量＋／－
音量を調節します。

㉑消音
音声を一時的に消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

㉒タイトル
DVDビデオの場合、タイトルメニューに戻ります。

㉓再生／一時停止
再生中に押すと、その場で一時停止します。停止または一時停止中に押すと、再生を開始します。

㉔リピート
再生中のチャプター、タイトル、ディスク全体を繰り返し再生します。

㉕停止
再生中に押すと、再生された位置で停止します。もう一度押すと、完全に停止します。

㉖スロー
再生中に押すと、スロー再生をおこないます。

リモコンについて

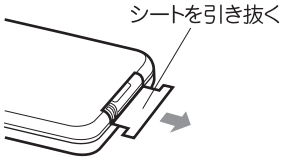
⚠ 注 意

電池の誤った使い方は、液もれや破裂の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※ ボタン型電池は幼児の手の届く場所に置かないでください。お子様がボタン型電池を飲み込んだ場合、中毒の原因になります。もし飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
※ 長時間ご使用にならない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
※ 電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しないでください。
※ 交換する電池はCR2025のみです。
※ 交換する時は電池の極性＋/－に注意してください。

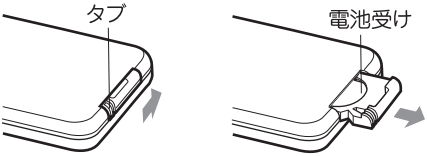
リモコン用電池の入れ方

● **リモコンにはあらかじめ電池がセットされております。最初にリモコンを使う時は、リモコンの裏面下部に絶縁シートがついておりますので、シートを引き抜いてください。電池が通電し使えるようになります。**



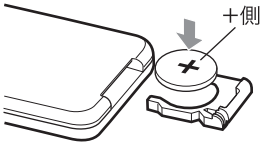
1. 電池受けを引き出す

リモコン背面のタブを矢印の方向に押しながら、電池受けを引き出します。



2. ボタン電池を電池受けに入れる

ボタン電池CR2025の＋側を上にして電池受けに入れます。



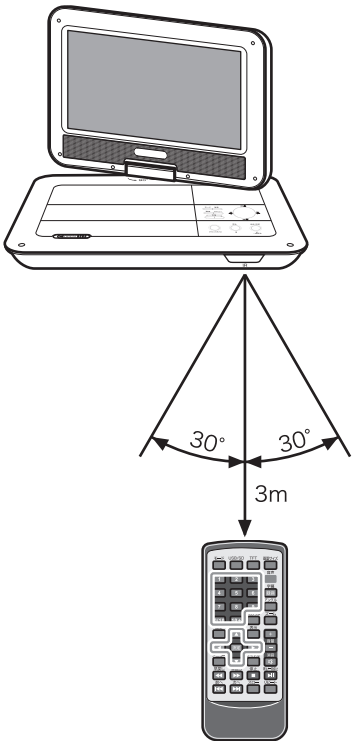
3. 電池受けを戻す

電池受けをしっかりと元に戻します。

リモコンの使い方

● **リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。**

● **リモコンの受光範囲は受光部より約3m以内、角度は左右上下30度以内です。**



電源について

本製品は、ご家庭の AC100V 電源、自動車用電源（DC12V）、内蔵充電式バッテリーで使える「３電源方式」です。

ACアダプターで使うには

⚠ 注意

ACアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。つぎの点にご注意ください。

※ 同梱のACアダプター以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
※ ACアダプターはAC100V 50/60Hzのコンセントに接続してください。
※ ACアダプターを接続するときは電源を切ってください。
※ ご使用にならない場合は、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。

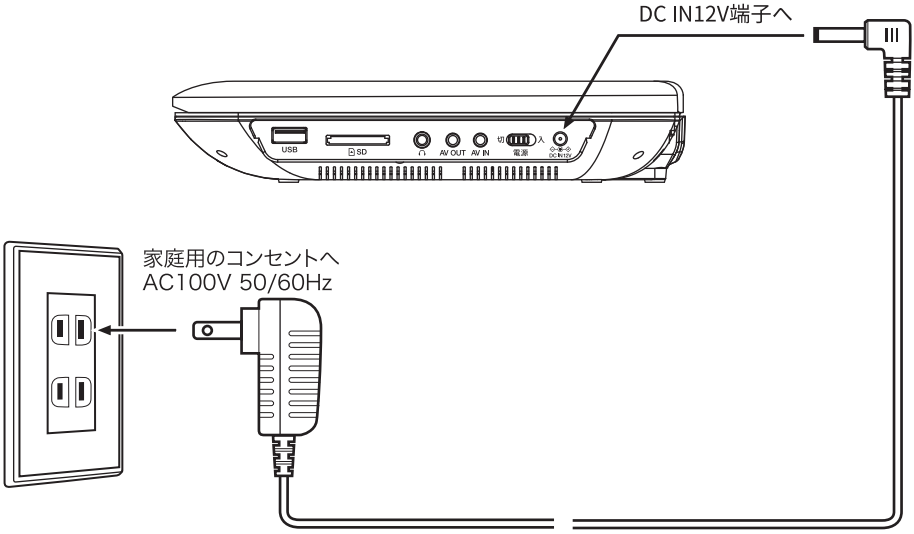
2. ACアダプタープラグを接続する

ACアダプターのプラグを本体右側面のDC IN 12V端子に接続します。

3. ACアダプターをコンセントに接続

ACアダプターをコンセント（AC100V）に接続します。電源周波数は50Hzまたは60Hzのどちらの地域でもそのままご使用になれます。

※ 使わないときは、コンセントからACアダプターを抜いてください。



カーアダプター（自動車用電源）で使うには

⚠ 注 意

カーアダプターの誤った使い方は、火災や感電、故障の原因になります。
つぎの点にご注意ください。

※ 同梱のカーアダプター以外は使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
※ カーアダプターはDC12Vの電源に接続してください。絶対に24Vの電源には接続しないでください。火災・感電・故障の原因になります。
※ 車で使う時は仮固定してください。仮固定せずに使うと急ブレーキなどで本機が移動し、けがや運転の妨げになり危険です。
※ 車に恒久的に取り付けないでください。また、運転の妨げになる場所、エアーバッグが作動する時の妨げになる場所に置かないでください。事故やけがの原因となります。
※ 運転する人は運転中に画面を見たり、操作をしないでください。事故の原因となります。
※ カーアダプターを接続するときは電源を切ってください。
※ご使用にならない場合は、カーアダプターをシガーソケットから抜いてください。

1. 本体の電源スイッチを切る

電源が切れます。

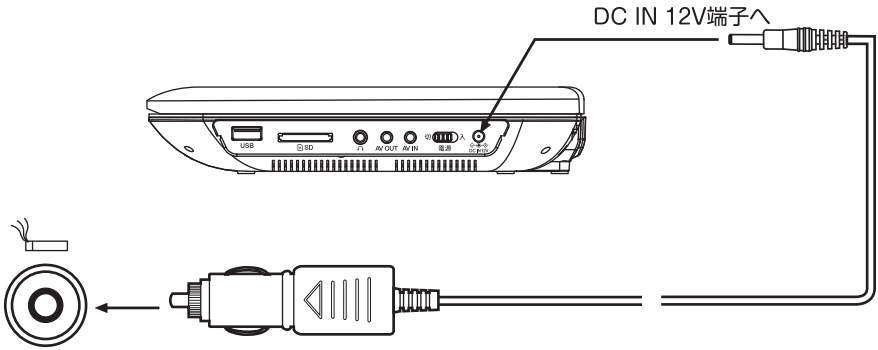
2. カーアダプタープラグを接続する

カーアダプターのプラグを本体右側面のDC IN 12V端子に接続します。

3. カーアダプターを車のシガーソケットに接続

カーアダプターをシガーソケットに接続します。

※カーアダプターを使わないときは、シガーソケットからカーアダプターを抜いてください。



内蔵バッテリーに充電して使うには

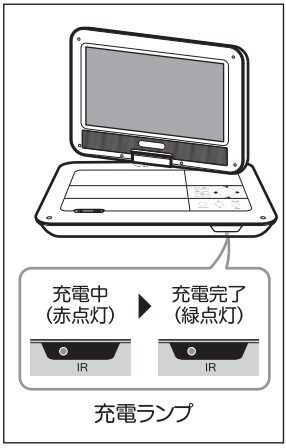
⚠注 意

内蔵充電池および ACアダプターの誤った使いかたは、火災や感電、故障の原因になります。
以下の点にご注意ください。

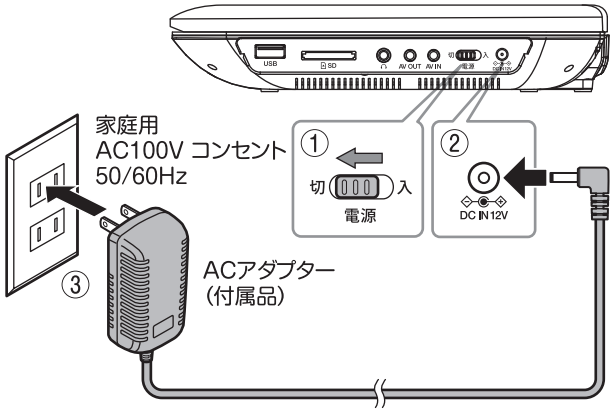
- ●同梱の ACアダプター以外のものは使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- ●ACアダプターは AC100V 50/60Hz のコンセントに接続してください。
- ●ACアダプターを接続するときは、本機の電源を切ってください。
- ●ご使用にならない場合は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。
- ●充電が完了したら、速やかに AC アダプターをコンセントから抜いてください。
  （充電が完了すると、充電ランプが赤点灯→緑点灯に変わります。）

1 「ACアダプターで使う（家庭用AC100V電源）」（➡13ページ）の手順で ACアダプターを接続する

充電が開始され、充電ランプが赤点灯します。



【本体右側面】



2 充電が完了すると、充電ランプが緑点灯に変わる AC アダプターを抜いてください。

- ●充電時間は、電源を切った状態で約 3 時間です。
  満充電の状態での使用時間の目安は、DVD 連続再生で約 2時間です。
- ●電池の充電量が少なくなると画面に “🔋” が点滅表示されます。

※AC アダプターを使わないときは、電源コンセントから AC アダプターを抜いてください。



テレビとの接続

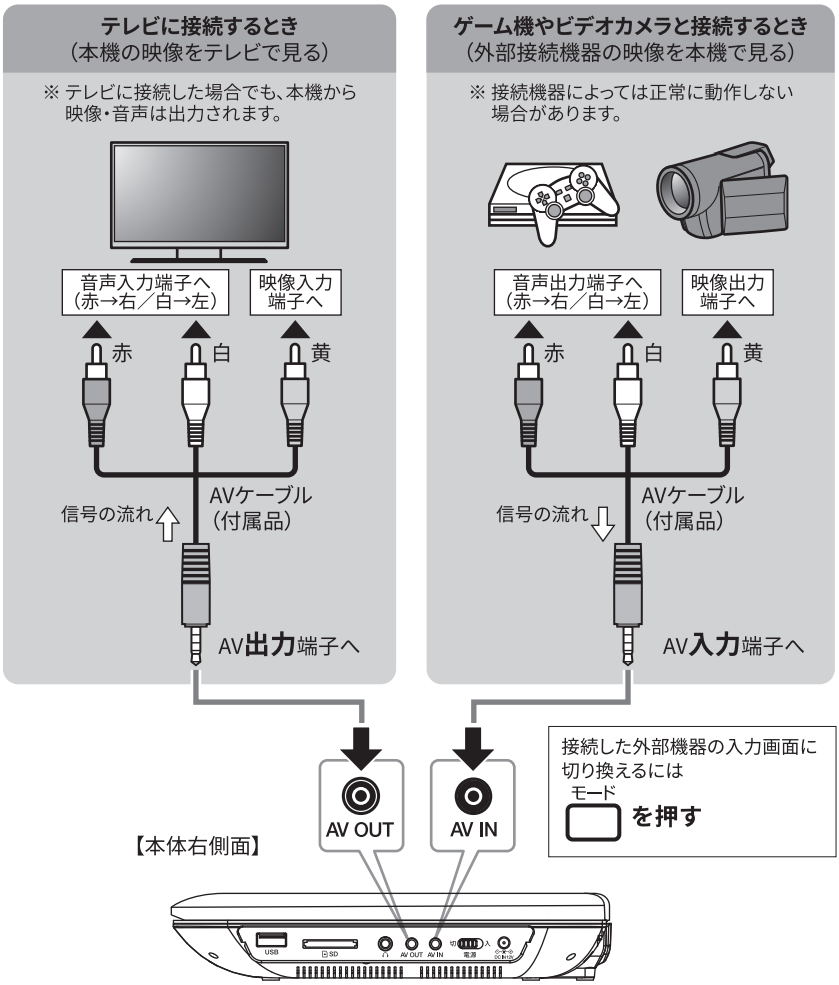
機器を接続するときは、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておこなってください。

※音量を調節するときは、本機の音量も調節してください。本機の音量が小さかったり消音になっていると、テレビからの音が小さかったり、出なかったりします。

※必ず付属の AV ケーブルをご使用ください。4 極のミニプラグ（映像 / 音楽）はメーカーにより配線仕様が異なるため、他社のケーブルを接続した場合、映らないことがあります。

※AV ケーブルを接続する際は、各端子の奥までしっかりと差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと画面に映らない、音声が聞こえないなどの場合があります。

※テレビや外部機器の接続の詳細については、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

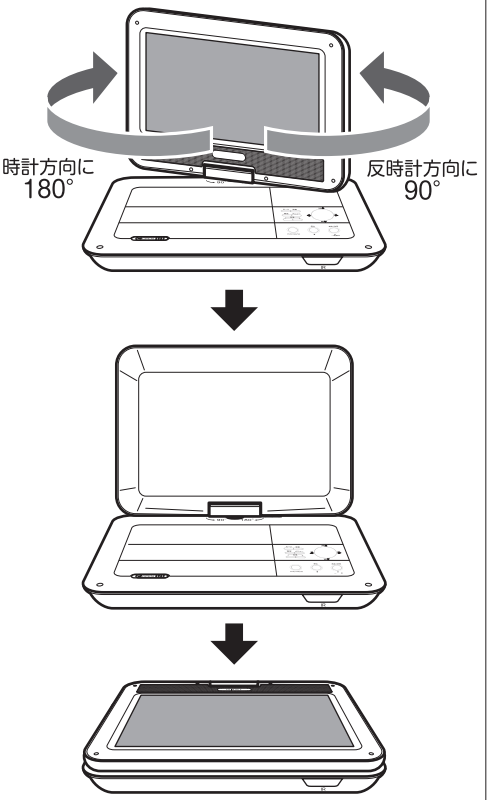


画面の角度や方向を変える

本機は液晶画面を見やすい角度や方向に調節することができます。

液晶画面をまっすぐに起こした状態にし、プレイヤー部をしっかりと押さえながら角度を調節します。
(時計方向に 180°、反時計方向に 90°まで)

※液晶画面を押さないでください。
※調節範囲以上に回さないでください。故障の原因になります。

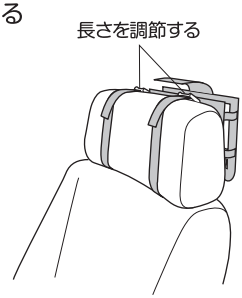


車載用として使うときなどは、図のように時計方向に180°回転させたあと、液晶画面を倒します。

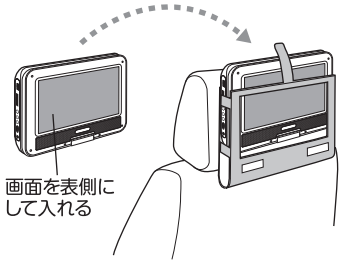
車に取り付ける

付属の車載用カバーを使って車に取り付けることができます。

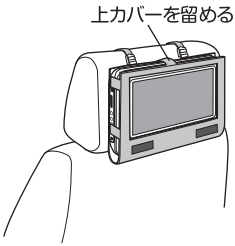
1 車載用カバーをヘッドレストに図の向きで取り付け、ベルトでしっかりと固定する



2 液晶画面が表になるように画面の向きを変え、カバーに入れる



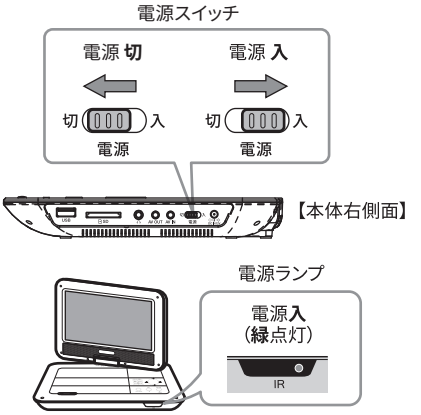
3 上カバーをしっかりと留める



※必要に応じてカーアダプターを接続してください。
※操作はリモコンでおこなってください。
※リモコンは受光部に向けて操作してください。

電源の入/切

電源が入ると、本体正面下部の電源ランプが点灯し、画面が表示されます。



※使わないときは電源をお切りください。

音量の調節

＋ 音量 －ボタン **を押して音量を調節する**

音量レベルは00から20です。

消音

消音ボタン **を押す**

一時的に音を消すことができます。
もう一度押すと元の音量になります。

液晶画面を消す

TFTボタン **を押す**

液晶画面が消えます。
もう一度押すと液晶画面が表示されます。

画面アスペクト比の切換

画面サイズボタン **を押す**

押すたびに画面アスペクト比を切り換えます。

16:9 ⟷ 4:3
（ワイド画面サイズ）　（従来のテレビ画面サイズ）

数字入力について

本取扱説明書では数字ボタンでの入力操作があります。数字の入力方法は下記の方法にしたがってください。

■ タイトル/チャプター/トラックの番号入力

● 1～10の時は 1 ～ 0/10 を押し、

11以上の時は最初に 10+ を押し、次に 0/10 ～ 9 を押します。

（例）8のときは 8 を押します。

10のときは 0/10 を押します。

32のときは 10+ を3回押し、次に 2 を押します。

■ 各種ファイル再生時の番号入力

● 1～9の時は 1 ～ 9 を押し、10以上の時は大きい桁の数字から押します。

（例）8のときは 8 を押します。

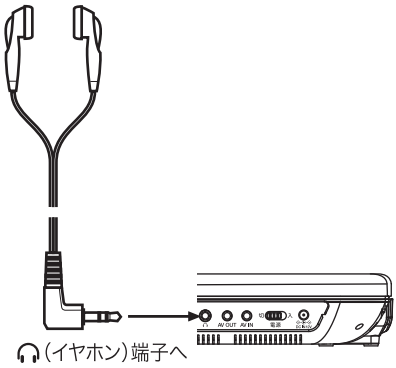
10のときは 1 を押し、次に 0/10 を押します。

106のときは 1 を押し、次に 0/10 を押し、最後に 6 を押します。

イヤホンで聴くとき

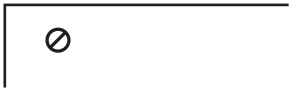
1. 音量を最小にする
2. イヤホンプラグを🎧(イヤホン)端子に接続する
3. 音量を調節する

※ イヤホンを長時間使用すると耳に悪影響を与えることがありますのでご注意ください。



その他

ボタン操作で無効な操作をすると図のような表示が出ます。



DVD/オーディオCDの再生

基本操作

1. OPEN(開く)ボタンを ◁方向にスライドする



ディスクカバーが開きます。

2. ディスクをセットする

レーベル面を上にして入れます。

3. ディスクカバーを閉める

4. 電源を入れる

自動的に読み込みがはじまり、読み込みが終了すると再生がはじまります。

- DVDによってはメニュー画面が表示されるものがあります。
  その場合は ▲ ▼ ◀ ▶ でメニュー項目を選択し 決定 を押してください。

メニュー操作

再生中にメニューを押す

メニュー画面が表示されます。
表示されるメニューはソフトにより異なります。
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

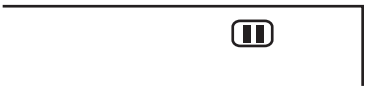
視聴していたシーンに戻るにはメニューを押します。

- ディスクによってはタイトルを押すとタイトルメニュー画面が表示されます。
  表示されるメニューはソフトにより異なり、操作は画面の表示にしたがってください。

一時停止

1. 再生/一時停止 を押す

再生中に押すと一時停止します。
一時停止中は表示がでます。



2. 再度 再生/一時停止 を押す

通常の再生に戻ります。

停止

1. 停止 を押す

停止中は画面に表示がでます。



2. 再生/一時停止 を押す

ふたたび停止したところから再生がはじまります。

3. 停止 を2回押す

再生を停止します。

次へ/前へ

再生中または一時停止中に操作をします。

次へ を押す

次のチャプター/トラックに移動し再生をはじめます。

前へ を押す

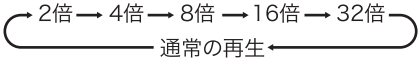
前のチャプター/トラックの先頭に移動し再生をはじめます。

早送り/早戻し

再生中または一時停止中に操作します。

早送り
を押す

押すたびに再生速度が5段階で切り換わり、5段階目で再度押すと通常の再生に戻ります。



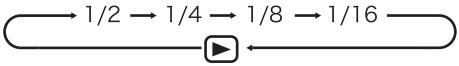
早戻し
同様に を押すと早戻し再生をします

※ 早送り、早戻し中は音声は出ません。

スロー再生(DVD)

スロー
を押す

再生中または一時停止中に押すとスロー再生になります。
画面には速度が表示されます。



(通常の再生)



※ スロー再生中は音声は出ません。

リピート再生

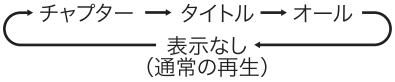
再生中のディスク/タイトル/チャプター/トラックを繰りかえし再生します。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

リピート
を押す

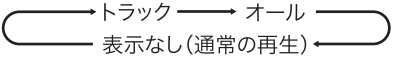
ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。

DVD



- チャプター :
  選択したチャプターがリピート再生されます。
- タイトル :
  選択したタイトルがリピート再生されます。
- オール :
  ディスクのすべてがリピート再生されます。

オーディオCD

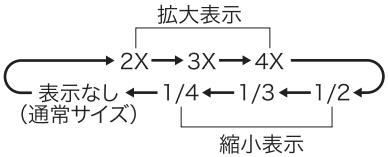


- トラック :
  選択したトラックがリピート再生されます。
- オール :
  すべてのトラックがリピート再生されます。

ズーム

ズーム
[ ]を押す

ボタンを押すたびに倍率が切り換わります。
画面には倍率が表示されます。



※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

● 拡大表示されているときには[▲][▼][◀][▶]を押して画像を移動することができます。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

アングル

複数のアングルが記録されたDVDを再生するときに、同じシーンを異なるアングルから見ることができます。

再生中にアングル**[ ]を押す**

ボタンを押すたびに異なるアングルに切り換わります。

※ この機能が記録されていないDVDではこの機能は使えません。アングル対応かどうかはディスクのケースやジャケットをご覧ください。

音声切換

DVD

● 複数の音声を記録したDVDを再生する場合、音声の選択ができます。

再生中に音声**[ ]を押す**

ボタンを押すたびに音声の番号、種類、音声言語が画面に表示され、音声を切り換えることができます。

※ 複数の音声データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

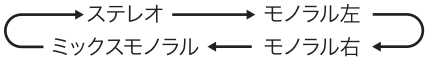
※ 音声の種類および数はソフトにより異なります。

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

オーディオCD

音声
[ ]を押す

ボタンを押すたびに音声設定が画面に表示され、音声を切り換えることができます。



字幕切換

● 複数の言語による字幕を記録したDVDを再生する場合、字幕言語の選択ができます。

再生中に字幕**[録音]を押す**

ボタンを押すたびに字幕の番号、字幕言語が画面表示され、字幕を切り換えることができます。

※ 複数の字幕データが入っているDVDを再生する場合のみ有効です。

※ 字幕の種類および数はソフトにより異なります。

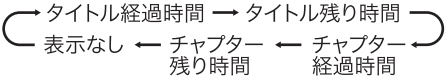
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

画面表示

表示
を押す

ボタンを押すたびに画面表示が切り換わります。
さらに押すと画面表示が消えます。

DVD



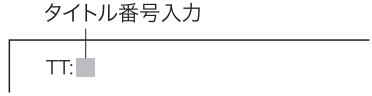
オーディオCD



数字ボタンによる再生(停止中)

1. DVD停止中に数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ を押す

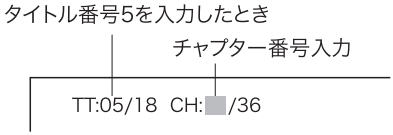
タイトル入力画面が表示されます。



2. 数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ で視聴したいタイトル番号を入力

(18ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。
チャプター入力画面が表示されます。



3. 視聴したいチャプター番号を入力

※ しばらく操作をしないとチャプター1から再生がはじまります。

4. 指定したシーンから再生がはじまります

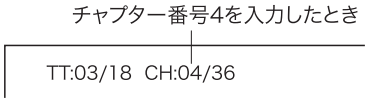
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(再生中)

※ チャプターがひとつしかないタイトルを再生しているときはこの機能は使えません。

1. DVD再生中に数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ を押す(18ページ参照)

※ 無効な数字は入力できません。

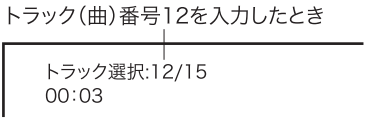


2. 指定したシーンから再生がはじまります

※ ディスクによってはこの機能は使えません。

数字ボタンによる再生(オーディオCD)

1. 数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ を押す
(18ページ参照)
トラック入力画面が表示されます。



2. 指定したトラックから再生がはじまります

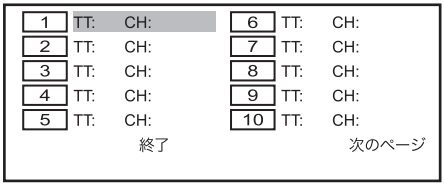
※ ディスクによってはこの機能は使えません。

プログラム再生

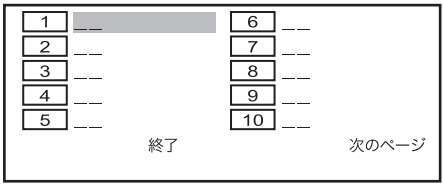
プログラム設定した順序で再生します。

1. プログラム を押す

プログラム設定画面が表示されます。



● タイトルが一つしかないDVDまたはオーディオCDでは図のような設定画面になり、チャプター番号またはトラック番号のみを入力します。



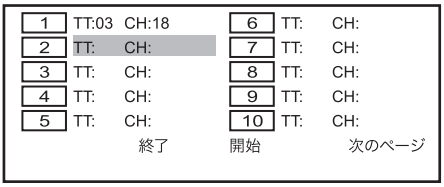
2. 数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ でタイトル番号を入力（18ページ参照）

カーソルがチャプター番号入力欄に移動します。

※ 無効な数字は入力されません。

3. 数字ボタン 1 ～ 0/10、10+ でチャプター番号を入力

カーソルが次のプログラム番号に移動します。



4. 2.～3.を繰り返し、プログラム設定します

5. 10番目の入力が完了したら ▲ ▼ ◀ ▶ で“次のページ”にカーソルを合わせ 決定 を押すか 次へ を押す

● プログラムできる数は20です。

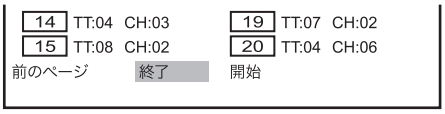
● 1 ～ 10 のプログラム設定画面に戻るときは、▲ ▼ ◀ ▶ で“前のページ”にカーソルを合わせ 決定 を押すか 前へ を押すと戻ります。



● 入力したプログラムを訂正するときは、▲ ▼ ◀ ▶ で入力したプログラムにカーソルを合わせ、再度プログラム入力し ▲ ▼ ◀ ▶ で他のプログラムにカーソルを移します。

※ 再生開始後のプログラムの訂正はできません。

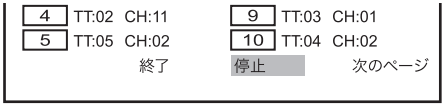
● プログラム設定画面を閉じるときは プログラム を押すか ▲ ▼ ◀ ▶ で“終了”にカーソルを合わせ 決定 を押します。



6. 入力が完了したら ▲ ▼ ◀ ▶ で“開始”にカーソルを合わせ 決定 を押す

プログラム再生を開始します。

● プログラム再生中、プログラム設定を全て削除するときは[プログラム]を押し、プログラム設定画面に戻し[▲][▼][◀][▶]で“停止”にカーソルを合わせ[決定]を押します。



※ プログラム再生が終了するとプログラム設定は消去されます。

※ 電源を切る、停止ボタンを2回押す、ディスクを取り出した場合などはプログラムが解除されます。

USBメモリ/SDカードについて

⚠ 注 意

本製品でUSBメモリ/SDカードを使う時、以下の注意事項を必ずお守りください。

データの損失、USBメモリ/SDカードの破損については保証いたしかねます。

※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

※ 本製品で再生できるUSB2.0対応のUSBメモリは最大32GBまでです。

※ 本製品で再生できるSDカードは最大32GBです。

※ 対応フォーマットはFAT32、NTFSです。

※ 記録状態によっては再生できない場合があります。

USBメモリ/SDカードの接続

1. USBメモリ/SDカードを挿入する

本機側面のUSB端子/SDスロットに挿入します。

2. 電源を入れる

3. USB/SD を押す

“切換中”の表示が出た後、フォルダー/ファイルが表示されます。

切換に時間がかかる場合があります。

● USBメモリ再生の場合、ディスクが入っていないときは押す必要はありません。

● SDカード再生の場合、ディスクおよびUSBメモリが入っていないときは押す必要はありません。

● SDカード再生の場合、ディスクまたはUSBメモリのどちらかが挿入されているときは1回押します。

● SDカード再生の場合、ディスクが入っていてUSBメモリが挿入されているときは2回押します。

● ディスク再生に戻るときはUSB/SDを1～2回押します。

USBメモリ/SDカードの取り出し

電源を切り、USBメモリ/SDカードを取り出す

※ USBメモリ/SDカードの読み込み中、再生中または動作終了直後に、USBメモリ/SDカードを取り出したり、電源を切ったりしないでください。データが破損することがあります。

各種ファイルの再生

再生できるファイル形式

本製品ではSDカード、USBメモリーに記録されたJPEG、MP3 、WMA 、AVI（最大解像度:720×480）ファイルを再生することができます。
※対応ファイル形式であっても、再生できない場合があります。

基本操作

1. CD、USBメモリまたはSDカードをセットする

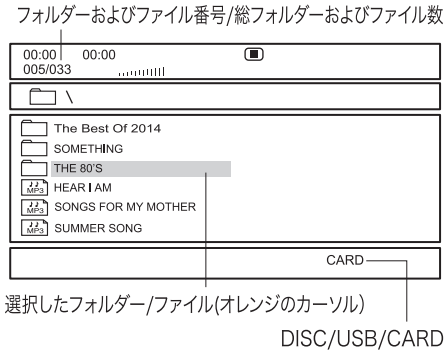
2. CD、USBメモリまたはSDカードを選ぶ

● フォルダー/ファイルが表示されます。

お知らせ

※ 本機では表示できない文字や内容があります。

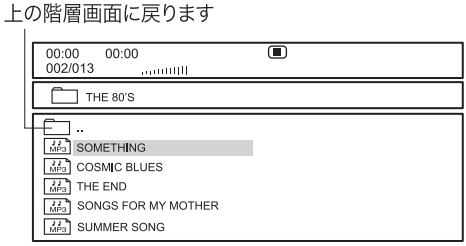
3. ▲ ▼で再生したいフォルダー/ファイルをカーソルで選択する



● プログラム を押すとファイルだけの表示になり、再度押すとフォルダー/ファイルの表示になります。

● フォルダーを選択したあと▶または決定を押すとフォルダー内を見ることができます。

● 上の階層に移動するときは◀を押すか、“ ..”を選択し決定を押します。



● 停止状態で 次へ ⏭ を押すと次のページに移動し、前へ ⏮ を押すと前のページに移動します。

4. 決定 を押す

選択したファイルから再生がはじまります。

JPEGファイルについて

● JPEGファイルを選択すると、スライドショーがはじまります。

● スライドショーの再生または一時停止中に▲ ▼ ◀ ▶で画像を反転/回転させることができます。

DVDと同様の操作

● **一時停止** ---------- 20ページ参照

● **次へ/前へ** ---------- 20ページ参照

● **早送り/早戻し** ---------- 21ページ参照
(MP3/WMA・AVIのみ)

停止(MP3/WMAのとき)

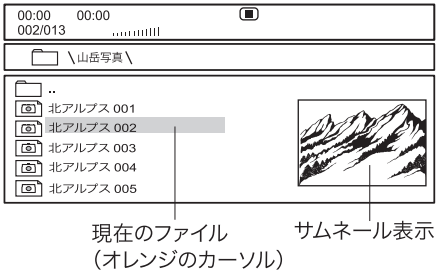
停止
■ を押す

再生を停止します。

停止(JPEGのとき)

停止
■ を押す

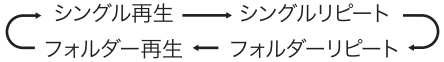
再生中に押すと停止し、フォルダー/ファイルとサムネール(縮小画像)が表示されます。



リピート再生

リピート
■ を押す

ボタンを押すたびに下記のような種類のリピートモードに切り換わります。



- シングル再生 :
  選択したファイルが再生されます。
- シングルリピート :
  選択したファイルがリピート再生されます。
- フォルダーリピート:
  選択したフォルダーがリピート再生されます。
- フォルダー再生 :
  選択したフォルダーが再生されます。

※ JPEGファイル再生中に操作をしたときはフォルダー再生はありません。

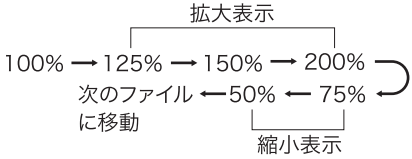
※ JPEGのリピート再生中はリピート名が表示されます。

ズーム(JPEGのとき)

ズーム
■ を押す

ボタンを押すたびに倍率が下記の順序で切り換わります。

画面には倍率が表示されます。



※ ズーム表示中はズーム表示は消えません。

- ズーム表示中は一時停止の状態になります。
  前へ 次へ
  ⏮ ⏭ を押すとスライドショーが再開されます。

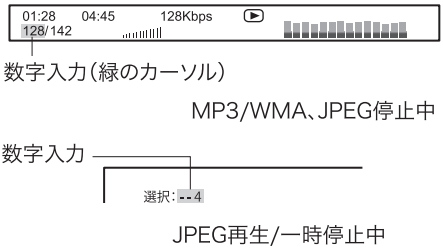
※ 表示される倍率は実際の倍率とは異なり目安です。

- 拡大表示されているとき ▲ ▼ ◀ ▶ を押して画像を移動することができます。

数字ボタンによる再生

1. 数字ボタン 1 ～ 0/10 でファイル番号を入力する(18ページ参照)

数字入力画面が表示されます。



- フォルダーも1つのファイルとして認識されます。

2. 指定したファイルから再生がはじまります

CDからUSBメモリ/SDカードへ録音

● 本製品ではCDからUSBメモリ/SDカードへのMP3録音ができます。

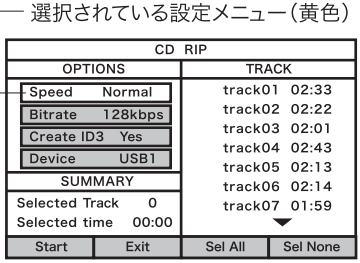
録音方法

1. CDをセットする

2. 字幕 録音 を押す

※ ディスクが選択されていないときは、ディスク再生に切り換えてください。
設定画面が表示されます。

3. USBメモリ、SDカードをセットする



4. ▲ ▼ で設定したい設定メニューを選択する

5. 決定 を押して、設定値を決める

押すたびに設定値が変わります。
設定項目および設定値は以下のようになります。

Speed

録音速度を設定します。

- Normal ： 等倍速
- Fast ： 高速（録音中、音が出ません）

Bitrate

ビットレートの設定。
対応ビットレートは、96～320kbpsです。
より良い音質のためには、128kbps以上のビットレートでの録音をおすすめします。

- 96kbps
- 112kbps
- 128kbps
- 192kbps
- 256kbps
- 320kbps

Create ID3

お知らせ

※ 設定メニューはありますが、本機ではこの機能は使えません。

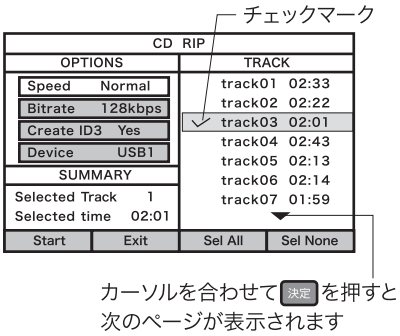
Device

録音するUSBメモリまたはSDカードを選択します。

- USB1 ：USBメモリ
- CARD：SDカード
- none ：何も差し込まれていないとき

6. ▶ ▲ ▼ で録音するトラック（曲）にカーソルを合わせ 決定 を押す

チェックマークが表示されます。



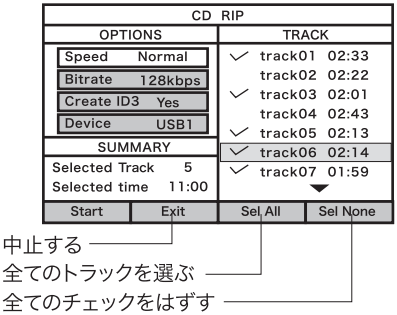
7. 6.の操作を繰りかえし、録音したいトラックを選択する

● CDに入っている全てのトラックを録音するときは“Sel All”を選び 決定 を押します。

● チェックしたトラックのチェックをはずすには、トラックにカーソルを合わせ 決定 を押します。
チェックマークが消えます。

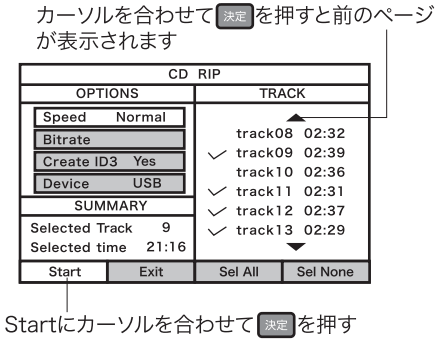
● 全てのトラックのチェックをはずすには“Sel None”にカーソルを合わせ 決定 を押します。

● 中止するときは“Exit”にカーソルを合わせ 決定 を押します。

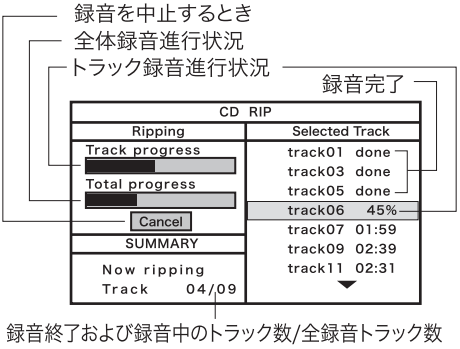


8. “Start”にカーソルを合わせ 決定 を押す

録音が開始されます。



● 録音が開始されると、録音状態が表示されます。



⚠注 意

※ SDカードをLock（書き込み禁止）にしても録音ができます。ご注意ください。

※ 録音を途中で中止した場合、それまでのデータが記録されます。

※ 録音データは“ RIP_000”内に保存されます。

※ 違うディスクを録音してもすべて“ RIP_000”内に保存されます。
パソコンでフォルダーまたはTrack名を変えるか、曲名を入力してください。

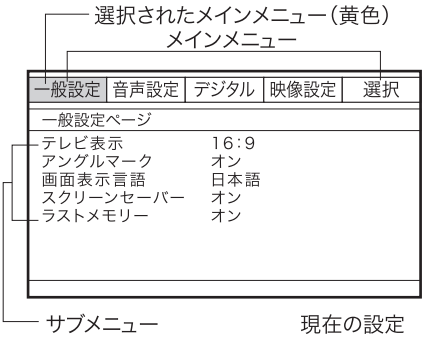
DVD設定

- **DVD設定では本製品にさまざまな設定をすることができます。**
- **一度設定しますと、設定を変えるまでメモリに保存されます。**

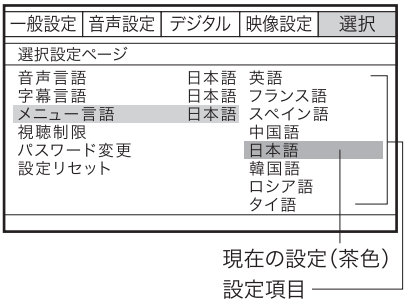
設定方法

1. 停止状態のとき 設定 を押す

設定画面が表示されます。



2. ◀ ▶ でメインメニューを選択し ▼ または 決定 を押す

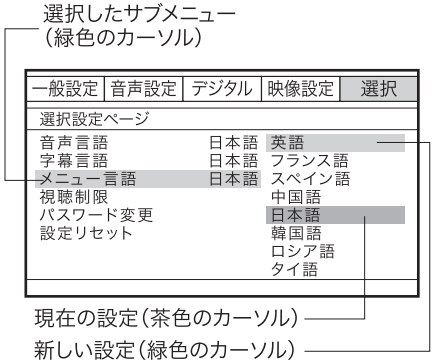


3. ▲ ▼ でサブメニューを選択し 決定 を押す

設定項目にカーソルが移動します。

- ▶ を押して設定項目にカーソルを移動することもできます。

4. ▲ ▼ で項目を選択する



5. 決定 を押す

※ 設定項目によっては設定の方法が異なります。
それぞれの操作方法にしたがってください。

- ◀ を押し、何もサブメニューが選択されていない状態に戻し、2.以下の操作をします。

6. DVD設定を終了するときは 設定 を押す

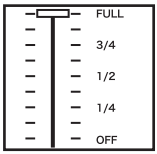
一般設定

設定メニュー	説明
テレビ表示	接続するテレビ画面の種類を設定します。 4:3/PS： 横縦比4:3パンスキャン画面に設定されます。ワイド画像は映像の左右部分がカットされ見えません。 4:3/LB： 横縦比4:3レターボックス画面に設定されます。ワイド画像は全て映りますが上下が黒い画面になります。 16:9： 横縦比16:9のワイド画面に設定されます。
アングルマーク	オンにすると、複数台のカメラで撮影したソフトを再生する時にアングルマークを表示します。
画面表示言語	画面に表示される言語を設定します。 英語または日本語から選択します。
スクリーンセーバー	オンにするとモニターの画面焼けを防ぐため、停止状態のまま約4分経過するとロゴを画面上で動かします。
ラストメモリー	オンにするとディスクを停止または電源を切ったとき、ディスクの場所を記憶していて、次に再生をしたときにつづきからはじまります。

音声設定

設定メニュー	説明
ダウンミックス	5.1チャンネル等マルチチャンネルで記録されたディスクの音声信号をフロント2チャンネルに変換して再生します。 LT/RT　：ダウンミックスモード ステレオ：通常のステレオ

デジタル

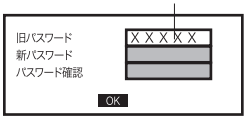
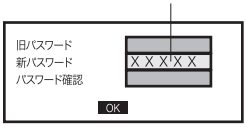
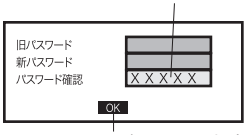
設定メニュー	説明
デュアルモノ	ステレオのチャンネル数を設定します。 ステレオ　　：通常のステレオ モノラル左　：左側の音のみ両側のスピーカーから出る モノラル右　：右側の音のみ両側のスピーカーから出る ミックスモノラル：左右ミックスのモノラル
ダイナミック	ドルビーデジタルのディスクを再生するとき、ダイナミックレンジを設定します。 ▲ ▼で調節して決定を押します。 

映像設定

設定メニュー	説明
シャープネス	画面の鮮明度を設定します。 高、中、低から選択します。
明るさ	明るさを調節します。 ◀ ▶で調節して決定を押します。 設定範囲は–16～+16です。
コントラスト	コントラストを調節します。 ◀ ▶で調節して決定を押します。 設定範囲は–16～+16です。
彩度	鮮やかさを調節します。 ◀ ▶で調節して決定を押します。 設定範囲は-9～+9です。
色相	色あいを調節します。 ◀ ▶で調節して決定を押します。 設定範囲は-9～+9です。

選択

設定メニュー	説明
音声言語	音声言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)
字幕言語	字幕言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)
メニュー言語	ディスクメニューの言語を設定します。 英語、フランス語、スペイン語、中国語、日本語、韓国語、ロシア語、タイ語から選択します。 ※ ディスクのメニューより設定してください。(ディスクメニューで設定した言語が優先します)
視聴制限	子供に見せたくないソフトなどを制限する機能。ただし、この機能を備えたDVDディスクのみ有効です。 ● 1 KID SAFE：子供に安心して見せられる ● 2 G　：保護者の指導なしで見せられる、一般向け映画 ● 3 PG　：父兄・保護者同伴 ● 4 PG 13　：13歳以下は親同伴 ● 5 PGR　：15歳以下は親同伴 ● 6 R　：17歳以下は親同伴 ● 7 NC 17　：17歳未満は視聴禁止 ● 8 ADULT　：成人向けの内容 **1. ▲ ▼ で設定を選択し 決定 を押す** パスワード入力画面が表示されます。 **2. 数字ボタン 1 ～ 0/10 でパスワードを入力** 初期設定のパスワードは“888888”です。　黒色になり設定完了  パスワード入力(黄色) ※最後のパスワードは入力されません。 **3. 決定 を押して設定ページに戻る**

設定メニュー	説明
パスワード変更	パスワードを設定、変更します。 視聴制限変更に必要なパスワードの変更ができます。 ● パスワード変更 初期設定のパスワードは“888888”です。 **1. 数字ボタン 1 ～ 0/10 で旧パスワードを入力** 初期設定のパスワードは“888888”です。 パスワード入力欄(黄色)  **2. 次に新パスワードを入力** パスワード入力欄(緑色)  **3. さらに再確認のために 新パスワードを再入力** パスワード入力欄(緑色)  OKを押して設定完了 **4. 決定 を押して設定ページに戻る**
設定リセット	工場出荷時の状態に戻します。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に下表で確認してください。

● 電源

症状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない、入ってもすぐ切れる	・ ACアダプターが抜けている。 ・ ACアダプターが抜けかかっている。	・ ACアダプターをコンセントにしっかりと差し込んでください。

● リモコン

症状	考えられる原因	対処方法
リモコンで操作ができない	・ 電池の極性+/ーが間違っている。	・ 電池の極性+/ーを確認し、正しく入れてください。
	・ 電池が消耗している。	・ 新しい電池と交換してください。
	・ リモコンを本体のリモコン受光部に向けていない。	・ 本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
	・ リモコンの受光範囲を超えている。	・ 受光範囲内で操作をしてください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・ ディスクが入っていない。	・ ディスクを確認してください。
	・ ディスクが傷ついているか、汚れている。	・ ディスクを交換するか、汚れを取り除いてください。
	・ 機械部が結露状態になっていませんか。	・ ディスクを取り出し、1時間ほどそのままにしてください。
	・ リージョンコードが合っていない。	・ 本機では“2”または“ALL”以外には対応していません。
	・ ファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクではありませんか。	・ 本機ではファイナライズ処理されていないDVD-Rディスクは再生できません。
	・ 一時停止状態になっていませんか。	・ 再生/一時停止 ▶II を押してください。

● DVD

症状	考えられる原因	対処方法
ディスクが入っているのに、“ディスクがありません”と表示が出る	・ディスクが裏返しに入っている。	・レーベル面を上面にして入れてください。
画像が出ない	・本機で再生できないディスクが入ってる。	・本機で再生できるディスクを入れてください。
画像が乱れる	・早送り、もしくは早戻し再生を行っている。	・早送り/早戻し再生のときは画像が多少乱れます。
一時停止、リピート再生が実行できない	・これらの機能が使用できないディスクを再生している。	・これらの機能が使えないディスクがあります。
音声言語や字幕言語を変更できない	・ディスクに複数の言語が記録されていない。	・ディスクにより1つの言語だけのものがあります。

● 画像・音声ファイル

症状	考えられる原因	対処方法
再生ができない	・再生できるファイル形式で記録されていますか。	・ファイル形式を確認してください。本機で再生できるファイル形式はMP3/WMA、JPEG、AVI（最大解像度：720×480）ファイルだけです。
	・USBメモリの容量が32GB、SDカードの容量が32GBを超えていませんか。	・本機で使えるUSBメモリは32GB以下、SDカードで32GB以下です。

※対応ファイルであっても作成方法や作成した機器によっては本機で再生できない場合があります。

免責事項

※ 地震や雷などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。

※ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤操作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

■ DVD/CDについて

※ DVD、CDの使用から生じる傷や汚れに関して、当社は一切責任を負いません。

■ データについて

※ MP3/WMAファイルやJPEGファイルで大切なデータはパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。本機で使用することによって、万一何らかの不具合が生じた場合、データの損失や記録できなかったデータの補償、およびこれらに関わるその他の直接・間接の損害に関して、当社は一切責任を負いません。

※ 誤った使い方をするとデータが破損・削除されることがあります。記録されたデータの破損・削除については、故障や損害の内容・原因に関わらず、当社は一切責任を負いません。

アフターサービス

● 万一、本体を落としたり、キャビネットを破損した場合は、点検修理を依頼してください。（有料）

● 本製品は家庭用です。業務用としては使用しないでください。

保証書

本製品には保証書が付いています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。
保証期間はお買上げ日より１年間です。

修理を依頼するとき

保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容により無料修理いたします。

保証期間が過ぎているときは

弊社またはお買上げの販売店にご相談ください。

高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

製品仕様

品名	10インチポータブルDVDプレーヤー（バッテリー）		
品番	TH-PDV10BT		
電源	専用 AC アダプター	入力	AC100-240V 50/60Hz
		出力	DC12V 1.5A
	専用カーアダプター	入力	DC12V
		出力	DC12V 1.5A
	内蔵充電地（バッテリー）	DC7.4V/1500mAh	
		充電時間	約 3 時間（電源切状態）
		再生時間	DVD 連続再生約 2時間
消費電力	12W		
出力端子	AV 端子、イヤホン端子		
入力端子	AV 端子、USB 端子、SD カードスロット		
再生可能ディスク	DVD、DVD-R、DVD-RW、CD、CD-R、CD-RW		
対応フォーマット	DVD-Video、DVD-VR（CPRM）、CD-DA、MP3、WMA、JPEG		
メディア最大容量	USB2.0 対応 USB メモリ：最大 32GB SD カード：最大 32GB		
液晶画面	10インチTFT液晶パネル		
液晶画面画素数	横 1024 ピクセル×縦 600 ピクセル		
許容温度範囲	5 ～ 35°C		
信号方式	NTSC		
リモコン到達距離	3m 以内（本体リモコン受光部正面から）		
付属品	リモコン（CR2025 含む）、AC アダプター、カーアダプター、AV ケーブル、車載用カバー、取扱説明書、保証書		
外形寸法	約 275（W）× 202（D）× 49（H）mm		
本体質量	約 1 k g		
製造国	中国		

※ 外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※ 本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。

ウィンコド株式会社
〒116−0013　東京都荒川区西日暮里5丁目18番11号山田ビル2F
TEL:03−5615−2414
E-mail:support@wincod.co.jp
受付時間:10時〜17時 月曜日〜金曜日（土日祝日を除く）